

令和7年12月  
大阪市建設局

## 淀川左岸線(2期)事業だより

(第9号)

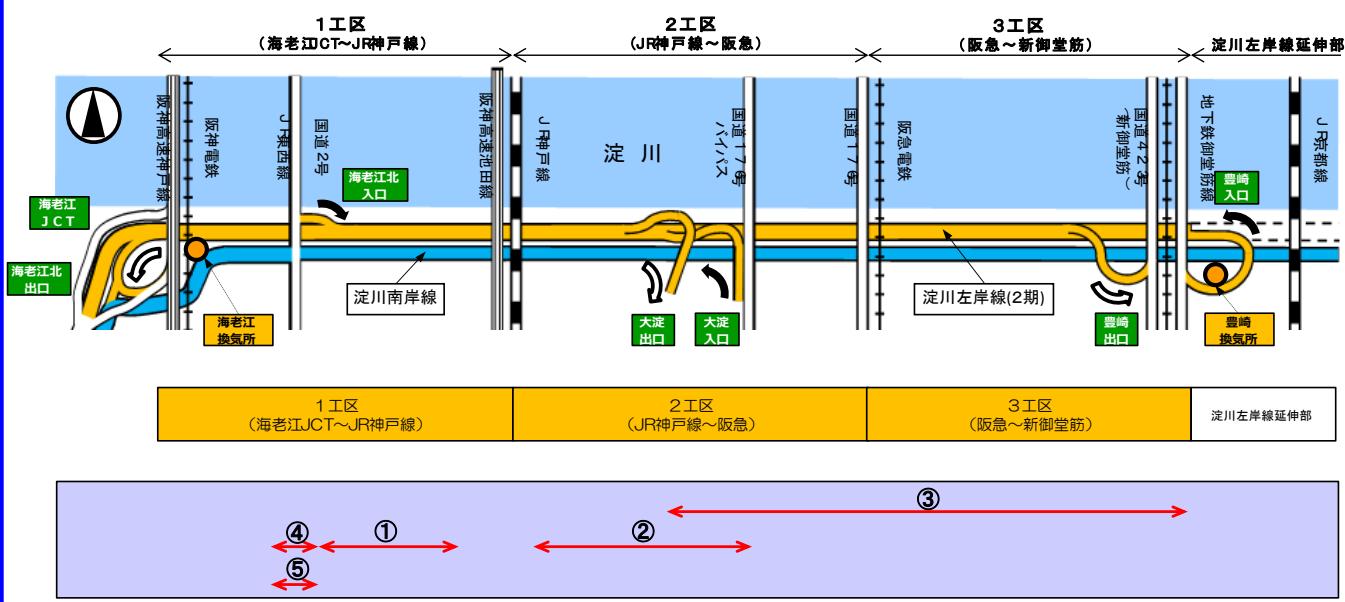
※ 淀川左岸線（2期）事業の概要は創刊号（第1号）をご覧ください

### 万博終了に伴う工事再開について

淀川左岸線（2期）事業は、平成30（2018）年10月から工事（仮堤防工事）に着手し、令和14（2032）年度の事業完成をめざして、着実に整備を進めています。

令和7（2025）年4月から10月までは、2025大阪・関西万博会場へのシャトルバス等のアクセスルートとして活用されていたため、ほとんどの区間で工事を一時休止しておりましたが、万博終了後の10月中旬より工事を再開しています。

今後も引き続きトンネル整備工事を進め、事業完成に向け邁進してまいりますので、皆様にはご不便をおかけしますが、今後とも大阪市道路行政へのご理解・ご協力をお願い申し上げます。



工事番号	工事名	発注者	受注者	工期	工事場所
①	淀川左岸線（2期）トンネル整備工事－1	大阪市建設局	鴻池・あおみ・久本 特定建設工事共同企業体	平成31年3月13日～令和9年7月30日	大阪市福島区海老江3丁目～6丁目
②	淀川左岸線（2期）トンネル整備工事－2	大阪市建設局	熊谷組・森組 特定建設工事共同企業体	令和2年2月21日～令和11年9月28日	大阪市北区大淀北2丁目～中津7丁目
③	淀川左岸線（2期）トンネル整備工事－3	大阪市建設局	大成・村本・森本・寄神・中央復建 特定建設工事共同企業体	令和3年2月25日～令和12年9月30日	大阪市北区大淀北1丁目～豊崎6丁目
④	淀川左岸線（2期）トンネル整備工事－5	大阪市建設局	鴻池・久本 特定建設工事共同企業体	令和4年10月3日～令和9年7月30日	大阪市福島区海老江6丁目
⑤	淀川南岸線（国道2号交差部）ボックス復旧工事	大阪市建設局	株式会社鴻池組	令和7年5月9日～令和10年12月28日	大阪市福島区海老江6丁目～海老江8丁目

## 今年も出前講座・現場見学会を実施しました

淀川左岸線（2期）工事の沿線にある福島区、北区の小学校の4年生を対象に出前講座・現場見学会を行いました。

- ・令和7（2025）年11月20日（木） 鶯洲小学校 生徒数(171名)
- ・令和7（2025）年11月21日（金） 海老江西小学校 生徒数(29名)
- ・令和7（2025）年11月25日（火） 海老江東小学校 生徒数(62名)
- ・令和7（2025）年12月5日（金） 大淀小学校 生徒数(121名)

### ＜出前講座＞

大阪市の担当者から淀川左岸線（2期）事業の目的や効果、大阪・関西万博開催時にはアクセスルートとして利用したことの説明のほか、淀川左岸線（2期）のトンネル躯体は川の堤防と一体となる全国的にめずらしい構造であることと、淀川の堤防で工事をするにあたっての安全対策について説明を行いました。

また、実際にその場に立っているかのように景色を見ることができるVRゴーグル、高速道路が立体的に浮き上がったように見える3Dディスプレイ等について児童のみなさんに、実際に体験していただき、関心を持っていただきました。

プロジェクターを使ってVRの視点をスクリーンに映すと、高速道路の立体画像の中に映りこんだ自分たちを見て、児童のみなさんは大盛り上がりでした。



▲出前講座のようす（左下：海老江東小学校、右上：鶯洲小学校、右下：海老江西小学校）

## <現場見学会>

出前講座の後、ヘルメットをかぶって暗いトンネルの中を歩き、構築中のトンネル工事現場を見学していただきました。

現場内では、児童のみなさんはトンネルの大きさにびっくりしたようすで、工事担当者の説明をしっかり傾きながら聞いていて、質問タイムでは、「いくらお金がかかっているのか」、「いつ完成するのか」といった質問や、「どのくらいの量のコンクリート、鉄筋を使っているか」など、児童のみなさんからたくさんの質問が飛び交いました。また、側壁についている工事用照明や、距離を示す番号が書かれたテープなど、意外なところに着目した質問もいただき、児童のみなさんならではの視点に驚かされました。

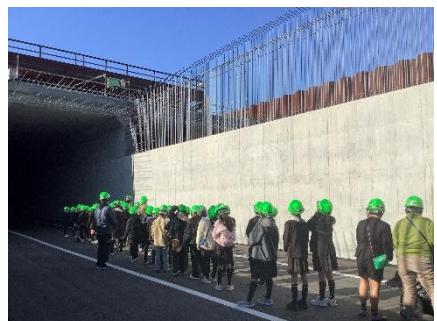
普段は入ることのできない工事現場に入ることができて、児童のみなさんのいきいきしたようすが見られ、「すごい！」「楽しい！」といったうれしい声が聞こえてきました。



▲トンネル内へ出発！  
(海老江西小学校)



▲元気に質問タイム！  
(鷺洲小学校)



▲トンネルの大きさにびっくり！  
(大淀小学校)

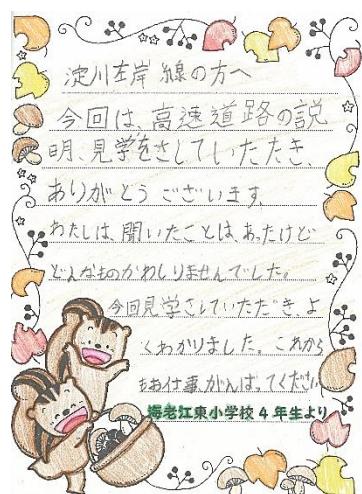
後日、児童のみなさんから感想文をいただきました。VR ゴーグルの体験が楽しかったこと、トンネルが大きくてびっくりしたこと、工事中の現場に入ることができて楽しかったことなど、みなさんに喜んでいただけたことが分かり、とても嬉しい気持ちでいっぱいです。

また、トンネルが完成したら通ってみたい、頑張ってくださいという応援のお声もたくさんいただき、本事業のやりがいをより一層感じることができました。

児童のみなさん、小学校の先生方、ありがとうございました。今後も早期完成をめざし、安全に工事を進めていきたいと思います。



▲児童のみなさんからいただいた感想文



## 工事の進捗状況

淀川左岸線（2期）事業は、全長4.4kmの区間を大きく1～3工区の3分割にして下流側の1工区から順次工事を進めています。河川の堤防を一部掘削してトンネルを構築することから、治水上の安全性を確保するために、仮設堤防を川側に構築したうえで、トンネルを構築しております（下記ステップ図参照）。

令和7（2025）年12月現在、全工区で万博アクセスルートとして設置した舗装等の暫定施設の撤去を進めています。その後は、各工区において地盤改良やトンネル躯体の築造を進めて行きます。

